

フレキソ研究会 第12回研究例会 (大阪開催)

～ フレキソ印刷の最新動向 ～

共催: (一社)日本印刷学会 技術委員会 フレキソ研究会、(一社)日本印刷学会 西部支部

協賛: 大阪府印刷工業組合、兵庫県印刷工業組合

日時: 平成27年6月26日(金) 13:00～16:30 (受付開始 12:30)

会場: (株)モリサワ 4F セミナーホール (大阪市浪速区敷津東2-6-25 TEL:06-6647-2253)
地下鉄御堂筋線・四ツ橋線「大国町」駅下車 1番出口から徒歩2分

プログラム

13:00～13:50

1. 「軟包装フレキソ印刷事業の歩みと今後の課題」

ナベプロセス(株) フレキソ印刷事業部 次長 八田 俊広

2002年にフレキソ印刷事業を開始した。印刷機立ち上げ当時の苦労話、13年経過した現在までの取り組み状況、今後の課題などを質疑を交えながら報告する。

13:50～14:40

2. 「最近のパッケージ印刷の動向」

サカタインクス(株) 包装事業部 販売推進部 部長 広瀬 高志

パッケージ印刷の実情を解析した。市場のパッケージ印刷物を調査し、実際の印刷物を紹介しながら使用された印刷方式の特徴・得意／不得意を説明する。

休憩(14:40～14:50)

14:50～15:40

3. 「フレキソ製版処理の動向」

富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ(株) パッケージ技術部 足立圭一

環境対応から、フレキソ製版方式は溶剤を使用しない製版方式が注目されている。ダイレクト製版と水現像方式に着目してその技術を概説する。

15:40～16:30

4. 「最新フレキソ印刷機の動向」

アルテック(株) 印刷・包装営業部 部長 星丘 純男

最新Cタイプ印刷機についてホブスト社フレキソ印刷機を例として、また最新ユニット式印刷機についてオムット社フレキソ印刷機を例として説明する。

定員: 65名 (定員になり次第締め切ります)

参加費: 7,000円 (日本印刷学会 正会員・賛助会員、
大阪府印刷工業組合会員、兵庫県印刷工業組合会員)
10,000円 (その他)

申込先: (一社)日本印刷学会 事務局
〒104-0041 東京都中央区新富 1-16-8
TEL:03-3551-1808 FAX:03-3552-7206
E-mail: nijspst-h@jspst.org

申込方法: 必ずホームページ上のフォームからお申し込み下さい。
HP: <http://www.jspst.org/>
(HPがご利用になれない場合に限り、
聴講者氏名、所属、連絡先を明記してEメールまたは
FAXでお申し込み頂くことも可能です)

参加費払込: 参加費は、当日会場受付でお支払い下さい。

